

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
1	公共的空間安全・安心確保事業	市庁舎等の公共的空間において市民の安全・安心を確保するための窓口用アクリル板の設置等の感染症の拡大防止策を実施	R2.4	R3.3	6,844	6,844	危機管理課 人事課 市民課 スポーツ振興課 一志総合支所地域振興課 財産管理課	【実施状況】 ・市庁舎等で使用するための消毒液等2,000ℓを購入 ・窓口用アクリル製間仕切板237個を窓口に配置 ・手指消毒液ポンプ172ℓ、フェイスシールド400枚など感染防止物品を購入 ・市役所本庁舎等の消毒を4件委託 【評価】 消毒液等の感染防止物品の購入や消毒の委託をすることにより、感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
2	三重県新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金	三重県の休業要請・依頼に全面協力いただける市内中小企業・小規模事業者(個人事業主を含む)に対して、三重県・津市が協調して協力金を交付	R2.4	R2.11	368,722	368,722	商業振興労政課	【実施状況】 ・協力金交付額(県内事業者):706,000千円のうち津市負担額353,000千円 ・協力金交付額(県外事業者):40,500千円のうち津市負担額15,722千円 【評価】 県・市町が協調し、三重県が行う緊急事態措置による休業要請・依頼に全面協力いただく中小企業・小規模事業者(個人事業主を含む)に対して、協力金を交付し支援することができた。	
3	津市事業継続支援金	国の持続化給付金の対象とならない売り上げが減少した市内事業者を対象に事業継続支援金を給付	R2.5	R3.3	24,800	24,800	経営支援課	【実施状況】 売上が30%以上50%未満となる事業者を対象に、10万円を上限に交付を行ったところ、248件に対し合計24,800千円を交付した。 事業者の業種内訳としては、卸・小売業、理美容業、医療業、サービス業が全体の件数の50%超となっている。 【評価】 飲食店を中心に経営を支援することができた。また、当該支援策を通して、事業者支援策に関する問い合わせを当課だけでも、700件以上いただき、個々の事業者に応じた国・県・市の支援策の周知を行うことができた。	
4	水道事業会計繰出	市内全ての世帯と事業者の水道料金の基本料金2か月分を無料化	R2.5	R3.3	227,782	216,655	営業課	【実施状況】 給水契約のある全ての利用者137,335件の水道基本料金を2か月間無料とした。 【評価】 新型コロナウイルス感染症により、生活や経済活動に大きな影響を受けた給水契約のある全ての家計と事業者に対し直接的な支援を行うことができた。	
5	子育て世帯家計支援事業	感染防止措置により経済的な影響を受けている子育て世帯への家計支援として、市内在住の全小中学生、未就学児を対象に3か月分の給食費の無償化、又は、給食費相当額を支援	R2.5	R3.3	440,650	440,650	子育て推進課 教育総務課	【実施状況】 ・支援金給付分:10,844人、130,128千円 ・給食費無償化分:19,938人、265,752千円 ・給食費相当額:3,335人、43,093円 【評価】 新型コロナウイルス感染症で経済的な影響を受けている子育て世帯の負担軽減を図ることができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
6	新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備特別負担金	市内医療機関等に新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備特別負担金を交付	R2.7	R3.3	35,000	35,000	地域医療推進室	【実施状況】 ・第二種感染症病床を有する指定医療機関である三重中央医療センターにコロナ隔離室の改修工事費等に対して300万円、三重病院にはコロナ対応に係る人件費に対して100万円を交付 ・三次救急医療機関である三重大学医学部附属病院には、コロナ対応に係る人件費に対して100万円を交付 ・二次救急輪番医療機関の10病院には、感染防止に係る整備費用等に対して1,000万円を交付 ・コロナ感染防止のための物品購入費及びWeb研修・会議に対応していくための環境整備費等に対して、津地区医師会に1,000万円、久居一志地区医師会に500万円、津歯科医師会に300万円、津薬剤師会に200万円を交付 【評価】 医療従事者の集団感染を防ぐ万全の体制を整えたことで医療崩壊を起こすことなく、コロナ禍においても市民への1次、2次、3次の医療提供を滞りなく行うことができた。	
7	指定避難所における新型コロナウイルス感染防止対策事業	市内避難所等に感染防止のために必要となる物品を追加配備	R2.7	R3.3	9,533	9,533	防災室	【実施状況】 避難所開設に備え、指定避難所等(180施設)で活用する感染防止物品の配備を行った。 ・マスク18,000枚 ・ハンドソープ180本 ・手指消毒液90ℓ ・施設用消毒液108ℓ ・使い捨て手袋9,000組 ・ウエス2,000枚 ・簡易間仕切り443組 ・段ボールベッド443組 ・緊急用保温シート4,000枚 ・トイレ処理剤6,000回分 ・非接触式体温計285個 ・プライベートテント16張 【評価】 指定避難所等における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
8	救急救助における新型コロナウイルス感染症対策事業	救急隊員が身に着ける感染防止衣を配備	R2.7	R3.3	7,216	7,216	消防総務課	【実施状況】 新型コロナウイルス感染症(疑い含む)救急事案に対応するため、感染防止衣4,000着を購入した。 【評価】 新型コロナウイルス感染症(疑い含む)救急事案に出動する救急隊員が着用する感染防止衣を配備したことにより、コロナ禍における救急業務体制の強化を図ることができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
9	頑張る事業者応援プロジェクト「津ががんばるマルシェ」実施事業	事業形態の多角化や新分野にチャレンジする事業者が商品の宣伝販売等を行う場を提供	R2.5	R3.3	5,915	5,915	観光振興課	【実施状況】 ・開催期間:5/27～3/31(208日間) ※原則土日祝日を除く(11/23のみ祝日開催) ・のべ出店事業者数:1,203事業者 ・売上金額:15,833千円 ・のべ来場者数:20,361人 【評価】 市内事業者の事業継続の下支えに寄与することができた。	
10	GIGAスクール構想推進事業	児童生徒1人1台端末環境の整備を進めるGIGAスクール構想の加速	R2.8	R3.3	962,720	386,993	教育研究支援課	【実施状況】 1人1台タブレット端末21,227台を購入し、児童・生徒に配付した。 (小学校) ・児童用:13,902台 ・指導者用:591台 (中学校) ・生徒用:6,556台 ・指導者用:178台 【評価】 学校におけるICT機器を整備することにより、GIGAスクール構想を推進し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時にも教育活動を継続できる体制を整備することができた。	
11	市スポーツ施設事業継続支援金	市スポーツ施設の指定管理者に対する事業継続支援	R2.7	R3.3	103,000	103,000	スポーツ振興課	【実施状況】 産業・スポーツセンター、運動施設(津地域)、運動施設(安濃地域)を管理運営する各指定管理者に対して事業継続支援金を交付した。 ・産業・スポーツセンター:101,000千円 ・運動施設(津地域):1,000千円 ・運動施設(安濃地域):1,000千円 【評価】 公共サービスとしての継続性を確保することができたと同時に、手指消毒液の設置やソーシャルディスタンスの確保など、指定管理者による新しい生活様式の下での施設運営を効果的に実施することができた。	
12	住民が主体となった通いの場の再開に伴うスタートアップ支援事業	ふれあい・いきいきサロン、地域ささえあい通所支援事業の活動再開に対する支援	R2.7	R2.9	3,671	3,671	地域包括ケア推進室	【実施状況】 マスク40,500枚、消毒液1,215ℓなど感染防止物品を405団体へ支給した。 【評価】 通いの場における感染拡大防止策を支援することで、早期の活動再開に繋げることができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
13	プレミアム付商品券発行事業	「津市プレミアム付商品券」の発行	R2.7	R3.3	1,979,604	592,323	商業振興労政課	【実施状況】 1冊あたりプレミアム率40%を上乗せした7,000円分使用できる商品券を5,000円で販売した。商品券使用期間は、令和2年10月1日から令和2年12月31日まで。 ・実発行冊数 277,342冊 ・利用可能加盟店舗数 1,575店舗 ・商品券等発行総額 1,941,394千円 【評価】 地域経済の活性化に繋がり、市内の事業者支援及び市民の生活の下支えができた。	
14	臨時スクールバス運行事業	夏季休業期間中の授業日の登下校時における臨時スクールバスの運行	R2.7	R2.10	837	837	学校教育課	【実施状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業に伴い、児童生徒の学習を保障するため、本来は夏季休業期間中であった18日間(7月21日～31日、8月17日～31日の間の平日)に授業を実施した。その際、一定距離以上(約3km)の徒歩通学の児童を対象に臨時スクールバスを運行した。 【評価】 熱中症対策として、夏季休業期間中の登下校時の児童の健康及び安全が確保でき、学校の臨時休業に伴う児童の学習を保障することができた。	
15	学習環境充実事業	小・中・義務教育学校、幼稚園、三重短期大学の夏季休業期間中等の授業日において、新型コロナウイルス感染症対策のため窓開け換気を行いながら教室等の空調設備を稼働する経費に充当	R2.7	R3.3	41,182	40,219	教育総務課 大学総務課	【実施状況】 空調設備を稼働させたことに伴う電気・ガス料金に充当した。また三重短期大学の学生への授業回数を確保するため、本来は夏季休業期間中であった19日間において対面授業を実施した。冬季においても換気を行いながら授業を実施した。 ・小学校費分:29,615千円 ・中学校費分:9,807千円 ・幼稚園費分:372千円 ・三重短期大学分:425千円 【評価】 教室等で換気を行いながら授業を実施することができたことで感染拡大防止を行うことができた。	
16	準要保護世帯特別援助事業	準要保護世帯に対し学校の臨時休業等期間中の給食未実施日数分の給食費相当額を支援	R2.8	R3.3	18,555	18,555	学校教育課	【実施状況】 ・支援金給付件数:2,419件 ・支援金給付金額:18,555千円 【評価】 学校の臨時休業、分散登校により、給食を実施できなかった分の給食費相当額を自宅における昼食費として準要保護世帯へ追加支給し、当該世帯の家計負担を軽減することができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
17	放課後子供教室の再開に伴うスタートアップ支援事業	学校の臨時休業に伴い、活動を休止していた放課後子供教室について、運営団体の負担軽減を図るとともに、児童が安心して通える居場所づくりを支援するため、マスクや消毒液などの感染防止物品を支給	R2.7	R3.2	538	538	生涯学習課	【実施状況】 市内4つの子ども教室に対し、マスク6,400枚、消毒液33ℓ等の物品を購入し配布した。 【評価】 感染拡大防止対策を行ったことで安心して事業を行うことができた。	
18	大規模災害避難対策事業	台風や集中豪雨などの災害による避難所開設に備え、公立小学校、公立中学校、その他体育施設等の避難所への感染防止に必要な物品の追加整備や避難所運営者の感染防止に必要なとなる装備品等の配備	R2.10	R3.3	35,474	35,474	防災室	【実施状況】 大規模災害により中長期的な避難生活が必要となった場合に備え、小中学校及び体育施設等の避難所(93施設)等で活用する感染防止物品の追加整備を行った。 ・簡易間仕切り:1,745組 ・敷マット:1,745枚 ・折りたたみベッド兼椅子:1,720個 ・連結式パーテーション:544個 ・プライベートテント:16張 ・フェイスシールド:690個 ・情報収集用テレビ:33台 【評価】 指定避難所等における感染拡大防止策の強化することができた。	
19	職員備蓄用マスク購入事業	新型コロナウイルス感染症の新たな感染拡大に備え、職員等の感染予防を目的として計画的に感染防止マスクを購入	R2.10	R3.3	8,775	8,775	人事課	【実施状況】 マスク1,440,000枚を購入し、備蓄した。 【評価】 マスク不足への対応や職員等の感染拡大防止への対応に寄与することができた。	
20	公共施設ネットワーク・リモート環境整備事業	拠点となる市施設において庁内・庁外の会議をWEB上で実施できるネットワーク・リモート環境の整備	R2.11	R3.6	17,382	16,486	情報企画課 スポーツ振興課	【実施状況】 総合支所9拠点を含む16拠点の施設にネットワーク環境の整備を行い、ノートパソコン等33台を配備した。新型コロナウイルス感染症対策として、庁内、庁舎間との会議や研修の参加をWEB上で可能とする環境を整えた。 また津市産業・スポーツセンターにおいて、ネットワーク環境が未整備の諸室にネットワーク環境の整備を行い、新しい生活様式におけるスポーツ、イベント、会議のオンライン化の推進を実施した。 【評価】 整備したネットワーク環境により、WEB会議等を活用することで、庁内や施設における感染拡大防止策を強化することができた。	事業の一部を令和3年度に繰越の上、完了

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
21	市民活動・産業・観光施設事業継続支援金	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館等となった指定管理者に対して、引き続き安定的かつ継続的な公共サービスの提供を図るための支援	R2.10	R3.3	1,190	1,190	市民交流課 福祉政策課 商業振興労政課 白山総合支所地域振興課 美杉総合支所地域振興課	【実施状況】 ・白塚市民センター:80千円 ・橋南市民センター:50千円 ・雲出市民センター:40千円 ・北部市民センター:20千円 ・西部市民センター:50千円 ・サン・ワーク津:240千円 ・リバーパーク真見:230千円 ・わかすぎの里:70千円 ・ヒストリーパーク塚原:40千円 ・美し郷霧山:370千円 【評価】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、休館等となった施設の指定管理者に対して、支援金を給付することで、引き続き安定的かつ継続的な公共サービスの提供を確保することができた。	
22	集会施設消毒液配布・配置事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集会施設(会館、市民センター等)へ消毒液を配布・配置	R2.12	R3.1	1,646	1,646	市民交流課 市営住宅課 久居総合支所地域振興課	【実施状況】 ・会館、市民センター等:57施設、850 ・隣保館:45施設、650 ・アストプラザ:50 ・安濃コミュニティ施設:5施設、60 ・自治会集会所:1,061施設、6380 ・集会所:9施設、6.50 ・須ヶ瀬構造改善センター:10 ・七栗産業会館:10 【評価】 集会施設等へ消毒液を配布・配置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、不特定多数の施設利用者の安全・安心を確保することができた。	
23	集会施設等トイレ洋式化改修事業	避難所としての機能を担う集会施設等のトイレをより感染リスクの低い洋式便器へ改修	R2.10	R3.3	18,030	18,030	市民交流課 地域連携課 子育て推進課 安濃総合支所地域振興課 白山総合支所地域振興課 美杉教育事務所	【実施状況】 ・集会施設:18施設、29基 ・出張所:6施設、6基 ・保育所:1園、1基 ・多目的共同利用施設:2施設、2基 ・体育館:3施設、6基 【評価】 避難所としての機能を担う集会施設等の感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
24	民生委員・児童委員の非接触型活動支援事業	民生委員・児童委員活動において訪問を控え電話等の非接触型の活動を行うための費用負担の軽減	R2.10	R3.3	3,997	3,997	高齢福祉課	【実施状況】 民生委員活動の一環として、非接触による活動を工夫し、高齢者を閉じこもりにしない、身体機能及び活動意欲を低下させないような声掛けや見守り活動を行った。 【評価】 コロナ禍においても民生委員の非接触による活動の活発化を促し、高齢者に対し見守り活動を行うことができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
25	観光・イベント事業維持支援金	事業の継続・拡大に向けて国の持続化給付金をはじめとした各種支援制度を活用してもなお厳しい経営状況にある観光・イベント事業者を支援	R2.11	R3.2	2,550	2,550	観光振興課	【実施状況】 ・宿泊事業者:2件、800千円 ・旅行者:10件、1,500千円 ・タクシー事業者:1件、100千円 ・イベント事業者:1件、150千円 【評価】 長期化するコロナ禍により、なお厳しい状況が続く事業者を支援することができた。	
26	高速船運航事業者運航継続支援事業補助金	高速船運航事業者に対する運航継続支援	R2.10	R3.3	18,712	18,712	交通政策課	【実施状況】 ・支援金給付金額:18,712千円 【評価】 新型コロナウイルス感染症の影響により、高速船の減便及び運休を実施したことによる大幅な収入の減少が発生している津エアポートライン株式会社に対して支援したことで、津市と中部国際空港を結ぶ高速船の運航継続に寄与することができた。	
27	久居版津がんばるマルシェ実施事業	地域経済の活性化を図るために久居地域の事業者及び振興団体等が出店できるマルシェを実施	R2.10	R3.1	151	151	久居総合支所地域振興課	【実施状況】 令和2年10月から令和3年1月まで5回の開催を計画していたが、感染状況により1月は実施を見送り、4回開催した。 【評価】 市民と事業者の交流機会を創出することで、地域事業者の支援に寄与することができた。	
28	学校施設トイレ洋式化改修事業	小中学校の屋内運動場及び校舎のトイレについて、災害時に避難所として利用した際の新型コロナウイルス感染予防のため、より感染リスクの低い洋式便器へ改修	R2.11	R3.3	88,668	88,668	教育総務課	【実施状況】 ・小学校:31校、133基 ・中学校:13校、56基 【評価】 施設における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
29	修学旅行支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大等により修学旅行の日程変更等を行ったことに伴う追加費用に係る学校に対する支援	R2.10	R3.3	1,739	1,739	教育研究支援課	【実施状況】 ・補助金交付件数:27件 ・補助金交付金額:1,739千円 【評価】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により修学旅行の日程変更等を行ったことに伴い増大する保護者の家計負担を軽減することができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
30	文化芸術活動等支援事業補助金	感染拡大防止や新しい生活様式に対応した催し物の開催に係る負担を軽減するため、市文化施設において催し物を開催する市内在住の個人や市内に主たる拠点を有する文化芸術団体等を支援	R2.10	R3.3	1,990	1,990	文化振興課	【実施状況】 感染防止物品の購入支援として、ホール及び展示室利用者に1万円を支給した。(ホール利用者72件、展示室利用者23件) 新しい生活様式への対応支援として、ホール利用者に2万円を支給した。(52件) 【評価】 感染拡大防止のために係る負担を軽減しつつ、催し物の開催支援を図ることができた。	
31	赤外線サーモグラフィーカメラ等設置事業	市公共施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための赤外線サーモグラフィーカメラ設置や非接触型体温計の配備	R2.11	R3.2	3,820	3,820	財産管理課	【実施状況】 市民の利用が多い公共施設9施設計11台のサーモグラフィーカメラの設置並びにイベント時の貸出や施設への常駐用に100台の非接触型体温計を配備した。 【評価】 施設及びイベントにおける感染拡大防止策を図ることができた。	
32	幼稚園、保育所等空調設備設置・改修事業	幼稚園、保育園等において、十分な空調能力を確保できるよう、老朽化により能力が低下した空調設備について温度調整機能の改善等を実施	R2.10	R3.6	119,595	119,595	子育て推進課 交通政策課 久居総合支所地域振興課 河芸総合支所市民福祉課 一志総合支所市民福祉課 香良洲総合支所地域振興課 教育総務課 生涯学習課	【実施状況】 ・公立保育所:9園、26台 ・公立認定こども園:2園、10台 ・津なぎさまち旅客船ターミナル:14台 ・稲葉農村集落多目的共同利用施設:2台 ・河芸ほほえみセンター:4台 ・津市一志児童館:2台 ・サンデルタ香良洲(すこやかルーム):6台 ・小学校:29校、33台 ・中学校:10校、12台 ・幼稚園:10園、10台 ・公民館:9施設、22台 ・放課後児童クラブ:8施設、19台 【評価】 空調能力の向上により、換気しながら室内を適温に保つことができ、感染拡大防止策の強化を図ることができた。	事業の一部を令和3年度に繰越の上、完了
33	飲食事業者事業展開支援金	津市センターパレスに隣接するホテル「都シティ津」の全館一時休業に伴い津市センターパレスホールでの飲食等を伴う利用に当たっては、都シティ津と連携した活用が困難となるため、当ホール利用者の活動継続と利用促進に向けた市内飲食事業者への支援を実施	R2.10	R3.3	1,246	1,246	商業振興労政課	【実施状況】 津市センターパレスホールで開催された会合等で飲食を行った人数に応じて支援金を交付した。(令和2年10月～令和3年3月) ・20人以上50人未満:3件、243千円 ・50人以上100人未満:11件、1,003千円 【評価】 コロナ禍で低迷する市内飲食事業者を含め設営業者や津市センターパレスホール利用者にも新たな事業展開を提供することができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
34	GIGAスクール環境整備事業	GIGAスクール構想に基づき導入する端末を効果的に活用できるよう各学校へ大型テレビを配置	R2.11	R3.3	43,752	43,752	教育研究支援課	【実施状況】 大型テレビ273台(小学校188台、中学校85台)を購入した。 【評価】 GIGAスクール構想に基づき導入するタブレット端末の効果的な活用を図り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時にも教育活動を継続できる体制を整備することができた。	
35	図書館書籍消毒機導入事業	図書館利用者が書籍の閲覧・貸出時に安心して利用できるよう市図書館への書籍消毒機を設置	R2.11	R3.1	10,043	10,043	津図書館	【実施状況】 図書館9館2室に書籍消毒機を設置した。 【評価】 書籍の貸出における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
36	特殊勤務手当	応急診療所や救急業務において感染症が疑われる患者の対応に従事した看護師等に対し支給される特殊勤務手当等に係る経費に充当	R2.10	R3.3	2,863	2,863	地域医療推進室 消防総務課	【実施状況】 新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者について、津保健所に検査の依頼をし、速やかに感染の有無を検査する対応をした看護師及び医師に対して特殊勤務手当を計45件支給した。 また救急事案に対応した救急隊員に対して特殊勤務手当を計1,358人分支給した。 【評価】 新型コロナウイルス感染症(疑い含む)救急事案に対して適切な対応ができたほか、市内医療機関が休診となる夜間の時間帯において感染の有無を確認する検査を速やかに行うことによって、適切な医療等を必要とする患者の判別を速やかに行い、市民の安全安心の確保にもつなげることができた。	
37	臨時休業・出席停止措置に伴う家計特別支援金等事業	新型コロナウイルス感染症の感染者が確認された学校施設を消毒するとともに、臨時休業・出席停止措置を講じたことによる家計負担を軽減するための支援金を給付	R2.8	R2.9	1,917	1,917	教育総務課 教育研究支援課	【実施状況】 児童にコロナ感染者が発生したことから小学校1校の専門業者による消毒作業を実施した。また以下のとおり給付金を支給した。 ・特別支援金給付件数: 小学校1校、85件 ・特別支援金給付額: 1,700千円 【評価】 施設の消毒により再開に向けた安全安心を確保することができたほか、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い臨時休業等の措置を講じたことにより増大する家計負担を軽減することができた。	
38	学校給食会計支援事業	学校の臨時休業期間中の給食中止でキャンセルできなかった食材を食材販売会で販売し、保護者が負担する給食費へ充当することとしたが、全額賄うことができなかった分について保護者負担とならないよう各学校の給食会計を支援	R2.8	R2.9	791	791	教育総務課	【実施状況】 (1)給食会計購入価格: 1,393千円 (2)食材販売会売上: 602千円 ※(1)から(2)を差し引いた金額が、保護者負担とならないよう給食会計を支援するための経費: 791千円 【評価】 給食会計に対し、当該補助金を交付することにより、食材販売に係る給食会計の負担分を交付し、保護者の負担を回避することができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
39	学校等新型コロナウイルス感染症発生対応・支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染者が確認された保育所等を消毒するとともに、臨時休業等の措置を講じることによる家計負担を軽減するための支援金を給付	R2.10	R3.3	21,402	21,402	子育て推進課 教育総務課 教育研究支援課	【実施状況】 (1)感染者が確認された保育所等の消毒 ・公立保育所・認定こども園:4園 ・小学校5校 ・中学校3校 (2)支援金の給付 (保育所等) ・支援金給付件数:6園、846件 ・支援金給付金額:16,380千円 (小中学校) ・特別支援金給付件数:小学校3校、中学校2校、99件 ・特別支援金給付額:1,980千円 【評価】 施設の消毒により再開に向けた安全安心を確保することができたほか、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い臨時休業等の措置を講じたことにより増大する家計負担を軽減することができた。	
40	高齢者インフルエンザ予防接種無償化事業	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備え、医療機関の負担軽減等を図るため、定期接種の高齢者インフルエンザ予防接種の個人負担金を無償化	R2.10	R3.1	112,750	112,750	健康づくり課	【実施状況】 通年、高齢者インフルエンザワクチンの接種率は50%台であり、令和元年度は接種者46,951人で接種率は58.0%であった。 令和2年度は自己負担を無償化することで希望する者が接種しやすくなり、59,602人が接種し、接種率は73.2%と15.2%上昇した。 【評価】 インフルエンザの流行が抑制され、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐことができ、医療機関の負担を軽減することができた。	
41	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業期間における給食中止に伴い、事業者に発注済みの食材に係る違約金等について、保護者負担とならないよう各学校の給食会計を支援	R2.7	R2.11	11,433	2,864	教育総務課	【実施状況】 市立小・中学校、義務教育学校の給食会計に補助金を交付した。 ・発注済み食材に係る違約金相当額:9,860千円 ・キャンセル不可分食材購入に係る経費:1,573千円 【評価】 各学校等の給食会計に対し、当該補助金を交付することにより、保護者の負担を回避することができた。	
42	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入事業)	学校再開において、手指用消毒液、液体石鹸、アルコール消毒液を購入	R2.6	R3.3	6,840	3,421	教育研究支援課	【実施状況】 液体石けん(詰替え用)2,974本、アルコール消毒液5,320ℓなどの感染防止物品を全ての市立小・中・義務教育学校で活用した。 【評価】 学校における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)	うち臨時交付金 (千円)	担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
43	学校保健特別対策事業費補助金 (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	小・中学校、義務教育学校の段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童・生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援	R2.5	R3.3	90,490	45,246	教育研究支援課	【実施状況】 感染症対策用消耗品、医薬材料、備品、GIGAスクール関連消耗品等を配備した。 ※学校規模に応じ、100万円、150万円又は200万円 【評価】 手洗い石鹸や消毒液等の感染症対策物品及びGIGAスクール関連消耗品の活用により、感染防止策を徹底しながら、学校教育活動を安全に再開することができた。	
44	子ども・子育て支援交付金	小学校を臨時休校としたことに伴う放課後児童クラブ開所により、放課後児童クラブ運営等補助金を増額補助	R2.10	R3.3	83,011	14,157	生涯学習課	【実施状況】 ・午前中開所事業に係る補助:49支援 ・利用料減免分に係る補助:53支援 ・感染拡大防止を図る事業に係る補助:66支援 【評価】 午前中に開所することで学校休業中の子どもの居場所を確保することができた。また、感染拡大防止のため児童の密集回避を目的として、市の要請等により利用自粛を行った保護者への返金を実施することや、感染症対策物品の購入に対する補助を行うことでコロナ禍においても安全安心な放課後児童クラブの運営を行うことができた。	
45	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(自立相談支援機関等の強化事業)	生活に困窮している外国籍の方への支援を強化するため、多言語翻訳機を導入	R2.10	R3.3	63	16	援護課	【実施状況】 ・生活困窮者自立相談支援事業相談件数:新規相談者491人、うち外国人111人 ・住居確保給付金相談件数:総件数905件、うち外国人89件 ・外国人相談合計件数:200件、うち多言語翻訳機の活用率約20%の約40件 【評価】 市民交流課の通訳不在時や通訳手配までの初期対応及び通訳がいない他の言語対応において翻訳機を活用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で増加した外国人の相談に対応することができた。	
46	文化芸術振興費補助金	文化施設における感染防止策を推進するため、津リージョンプラザにおいて、感染防止対策に係る備品及び消耗品を購入	R2.10	R3.2	71	36	文化振興課	【実施状況】 津リージョンプラザにおける感染拡大防止策として、カウンター間仕切り1台、非接触型体温計2個、手指消毒液40ℓを配備した。 【評価】 施設における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
47	文化芸術振興費補助金	文化施設における感染防止策を推進するため、白山総合文化センターにおいて、感染防止対策に係る備品及び消耗品を購入	R2.10	R3.2	28	15	文化振興課	【実施状況】 白山総合文化センターにおける感染拡大防止策として、カウンター間仕切り1台、非接触型体温計2個、手指消毒液2ℓを配備した。 【評価】 施設における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
48	文化芸術振興費補助金	文化施設における感染防止策を推進するため、久居アルスプラザにおいて、感染防止対策に係る備品及び消耗品を購入	R2.10	R3.2	105	53	文化振興課	【実施状況】 久居アルスプラザにおける感染拡大防止策として、カウンター間仕切り2台、非接触型体温計2個、手指消毒液60ℓを配備した。 【評価】 施設における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
49	公立学校情報機器整備費補助金 (GIGAスクールサポーター配置支援事業)	GIGAスクール構想に基づき、1人1台端末を整備することに伴い、すべての教員が担当教科の学習等において端末を効果的に活用した授業づくりを行うことができるよう指導力の向上を図るため、GIGAスクール支援員を各学校に派遣	R2.10	R3.3	24,131	12,066	教育研究支援課	【実施状況】 10月16日から3月31日までの間の平日100日間に、10名のGIGAスクール支援員を各学校に派遣した。 【評価】 令和3年度当初からの1人1台タブレット端末の活用に向け、教職員の指導力の向上を図り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時にも教育活動を継続できる体制を整備することができた。	地方単独事業として補正計上後、国庫補助事業に変更
50	障害者総合支援事業費補助金 (特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業)	学校の臨時休業により追加的に生じた放課後等デイサービスの利用者負担及び代替サービスの提供に係る利用者負担に対する補助	R2.4	R3.3	525	132	障がい福祉課	【実施状況】 令和2年4月から6月までの特別支援学校等の臨時休業期間における補助対象者数(延利用者数1,590人)に補助を行った。 【評価】 利用者負担に対する支援を行うことができた。	
51	新型コロナウイルス感染防止のための大規模災害避難対策事業	市内避難所等における感染症予防のための消耗品・備品を追加購入	R3.1	R3.3	12,279	12,279	防災室	【実施状況】 避難所開設時における感染防止のため、個別包装備蓄食料や感染対策用ガウン等の整備を行った。 ・個別包装備蓄食料:69,222食 ・感染対策用ガウン:4,900枚 ・折りたたみコンテナボックス:180個 【評価】 指定避難所等における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
52	地域福祉活動支援事業	津市社会福祉協議会に対し、本部及び各支部への空気清浄機の設置や非接触型体温計等の購入など新しい生活様式に対応した環境整備を支援	R2.12	R3.3	1,500	1,500	福祉政策課	【実施状況】 津市社会福祉協議会に対して、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から物品購入費用の支援を行った。 ・空気清浄機:1,397千円(11台) ・非接触型体温計:18千円(3台) ・消毒液:85千円(37.5ℓ) 【評価】 津市社会福祉協議会における新型コロナウイルス感染拡大防止策の強化を図ることができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)		担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
						うち臨時交付金 (千円)			
53	救急資機材等購入事業	救急活動時における新型コロナウイルス感染症対策及び新型コロナウイルス感染症流行時における救急需要増加への対応に係る救急資機材を購入	R3.1	R3.3	19,833	19,833	消防総務課	【実施状況】 新型コロナウイルス感染症(疑い含む)救急事案に対応するため、N95マスク200箱(10枚入り)を購入するとともに、救急業務対応後は、超微粒子スプレー装置を使用し救急車内の消毒を実施するなど、状況に応じ各種資機材を使用し感染防止を図った。 【評価】 新型コロナウイルス感染症(疑い含む)救急事案に対応するための各種資機材(N95マスク等)を配備したことにより、コロナ禍における救急業務体制の強化を図ることができた。	
54	幼稚園網戸設置事業	幼稚園において新しい生活様式に対応するため、体温調節機能の発達が十分でない園児が利用する保育室のうち、落下・脱落の危険性のない1階の保育室へ網戸を設置	R3.1	R3.2	293	293	教育総務課	【実施状況】 幼稚園7園の保育室12室に網戸を設置した。 【評価】 施設における感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
55	公共施設トイレ洋式化改修事業	公共施設のトイレについて、より感染リスクの低い洋式便器へ改修	R3.1	R3.3	7,454	7,454	スポーツ振興課 芸濃総合支所地域振興課 生涯学習課 津図書館	【実施状況】 ・体育館:3施設、9基 ・旧小学校:1施設、1基 ・公民館:3施設、5基 ・図書館:2施設、6基 【評価】 公共施設の感染拡大防止策の強化を図ることができた。	
56	公共施設空調設備改修事業	新しい生活様式に対応して換気を行いながら十分な空調能力を確保できるよう、老朽化により能力が低下した空調設備について温度調整機能を改善するための改修	R3.1	R3.3	5,051	5,051	観光振興課 久居総合支所地域振興課 安濃総合支所地域振興課 一志総合支所地域振興課 生涯学習課 津図書館	【実施状況】 ・津市阿漕塚記念館:2基 ・稲葉農村集落多目的共同利用施設:2基 ・桃園情報センター:6基 ・安濃交流会館:1基 ・波瀬出張所:1基 ・河芸公民館(創造館):1基 ・津市河芸図書館:1基 【評価】 空調能力の向上により、換気しながら室内を適温に保つことができ、感染拡大防止策の強化を図ることができた。	

◆令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費 【実績額】 (千円)	うち臨時交付金 (千円)	担当課	効果検証(実施状況・評価)	備 考
57	津市産業・スポーツセンター路線 バス運行継続支援事業	イベント等の多くが中止となっている、津市産 業・スポーツセンターへ運行している路線バス の運行継続を支援	R3.3	R3.3	2,800	2,800	交通政策課	【実施状況】 ・支援金給付件数:1件 ・支援金給付金額:280万円 【評価】 産業・スポーツセンターは市民の健康増進やイベントなどを通じた産業振興 など重要な施設であり、当該施設に直接乗り入れを行っている路線バスの運 行事業者に対して支援を行ったことで運行が継続され、施設利用者の利便性 の確保、施設の事業継続の下支えに寄与することができた。	
					5,020,959	2,906,274			